

文化面で、3年生の顕著な活躍！

9月6日（日）付の、「朝日中学生新聞」（全国版）に、国語の授業の発展教材として取り組んだ、2組の菅野美緒さんの文章が掲載されました。その内容は、この新聞で行っている、「よし、書いてみよう」というコーナーの8月23日号で出された、8月6日付朝日新聞の「天声人語」を読み、「原爆で亡くなった広島第二高等女学校2年西組の級友たち、一人ひとりの記録をまとめた関千枝子さんに、『200字の手紙』を書きましょう」、という課題に対して、自分の思いをまとめたものです。

裏面に、美緒さんの書いた関さんあての手紙が掲載されている紙面のコピーを載せましたが、印刷の関係で読みづらいので、下にその内容を掲載します。ぜひご一読ください。

原爆投下決めたのは人間

関千枝子様

七十五年前の八月六日、友人の死を目の当たりにし、一人生き残った思いは、言葉で言い表せるものではないと思います。あの時、原爆が落とされなければと心が痛みます。

原爆で亡くなった人は「運が悪い」という考え方には間違っている、と私は考えます。原爆を作ったのも、投下を決めたのも人間だからです。原爆投下が二度と起きないように私自身が学び、伝えていきたいです。

福島県伊達市立伊達中3年・菅野美緒

また、9月25日（金）に会津若松市で行われる、「第42回少年の主張福島県大会」に、1組の高野莉歩さんが出場することになりました。こちらは、莉歩さんの作文が伊達市青少年育成市民会議から推薦され、県内各地から集まった作品の中からたった15名が選ばれるという、大変な難関を突破したものです。当日も、会場で素晴らしい作文を立派に披露することを期待しています。

新しい合唱練習の形～フェイスシールドを着用して～

今週から、音楽の授業で、PTAの新型コロナウイルス感染症対策の予算で購入していただいたフェイスシールドを使った合唱の授業が始まりました。これまで、マスクを着用したまま歌っていましたが、息を吸う際にマスクが口に吸いついて、息を吸いづらかったり、口がマスクで覆われているために、口を動かしづらかったりしましたが、フェイスシールドを着用すると、そのような難点が解消されるので、とても歌いやすくなりました。使用後は、必ず携帯用の手指消毒用ハンドジェル（これもPTAの予算で買っていただきました）でフェイスシールド内側を拭き取るようにしています。3年生にとっては最後の合唱コンクールです。新型コロナウイルス感染症対策を万全にしながら、本番で素晴らしい歌声を響かせてくれることを期待しています。



<第2学期第4週の予定>

月日	朝	1	2	3	4	5	6	行事等
9/14(月)	社12	月1	月2	月3	月4	月5	道徳	短縮
9/15(火)	国13	火1	火2	火3	火4	火5	火6	短縮
9/16(水)	数13	水1	水2	水3	水4	水5	総合	短縮 清掃なし 学年集会（6校時前半）
9/17(木)	英13	木1	木2	木3	木4	木5	木6	短縮
9/18(金)	理13	金1	金2	金3	金4	壮行会		午前中普通授業 支部中体連新人大会壮行会（13:35入場）

18日（金）に、今年度初めての壮行会があります。後輩に向けて励ましのエールを精一杯送りましょう。

天声人譜

二本の海軍軍刀

語人声天

が濃くなつた時代、軍部から要請され、當時の作家らが作り上げた、「出征祝」
「防空演習」、「締める統後」、演目全般

守れば守りがない。その歴史を丹念に調べたのは、『国策落語』はこうして作られたのである。

時、思想動員の一つ、大衆に入気の落語に軍部が目をつけ、落語界も忖度して『力しました』▼當時から客には不評だ

た。これらもこのには、庶民が筋感筋を發揮するには、必ずしも本末の伸びやかさが欠けていた。一方、演芸団体は「吉田

「子別れ」など50の演目を自演してしまつ。禁演落語である『東京漫草』の本作までは、落語家たちが1941年に越えてこ

石碑「はなし塚」がある。禁額とされた
作品の台本や扇子がここに埋められた。

名作を用いてと刻まれている。一本意の
はないが、お上には通らいたい。然
語家の無念がそこに見て取れた。終戦と

る。危うい構図は戦中もいまも変わらず、落語界に限らず、教育や文化、報道などに亘るが學園一致の大波にのみ込まれ

●井戸の水は、常に井戸の水である。



語句をチェック

- 【再会】初めての恋に心を惹かれて、心を込めて丁寧に行うこと。
- 【付添】他人の心地を尊重して、一緒に楽しむこと。
- 【羞恥】羞恥心を抱いて相手に謝罪すること。
- 【恭謹一誠】一つの自信をもたらす自信を持たずして行動すること。

天声人語でEnglish

三重人材銀行の新規運用を示す表

The pieces were entirely lacking in the free-and-easy spirit of rakugo proper, which takes the form of the common folk deriding authority.

entirely (全く) lacking (持っていない) は「持っていない」の意でない。proper (本物の) は「本物の人」、common folk (庶民) は「庶民」、denying (争う) は「争う」、authority (上層) は「上層」、at the top (頂点) は「頂点」である。

新著は「大河の島」のほか『坂の金引』なども注目

よし 錆**いてみよう!**

札幌市立中学校に通う生徒の親御様へお届けする「成績通知書」は、成績を記載するところがあります。

第1回

友達と共に学び遊ぶ幸せ

原爆投下決めたのは人間

「正義感もあらばには、必ず參むるに違ひない。だが、國体の立派なへりやうも、した。しかし、私たるに之を察するに難い。眞の實業、眞の分野のものはよろしくおれ。それで、此の情況に付いたて、田舎に付けて、國の公職などは、何ぞ。

原爆で亡くなった伝説二重奏は、学校が20年ぶりに再会した。彼の「故友たる一人ひとりの品端を非とめず、歴十様子」と、1000歌の作集を贈りしのみ。

次世代に被遺伝した命の體で語れない。文部省は「遺傳生物学」を「遺傳生物学」の名で採用した。これは、生物学の「遺傳」を「遺傳」の形でそのまま採用したものである。しかし、生物学の「遺傳」は、生物学の「遺傳」の形でそのまま採用したものである。生物学の「遺傳」は、生物学の「遺傳」の形でそのまま採用したものである。